

第3学年2組 体育科学習指導案

令和3年6月18日（金）第2時限

指導者 齊藤 美紀

1 単元 マット運動

2 指導計画（8時間完了）

1	2・3・4・5（本時）・6・7	8
オリエンテーション （感覚づくり）	前転 → 易しい場での開脚前転 → 開脚前転 後転 → 開脚後転 → 伸しつ後転	技の発表 単元の学習の振り返り
	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">①目標を決める</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">②練習を計画する</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">③実施する</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">④振り返り</div> </div>	

3 本時の指導

(1) 目標

振り返りをもとに自分の目標を決め、目標にあった練習を選択して取り組むことができる。

（思考・判断・表現）

(2) 努力点との関わり

本時の学習では、前時の振り返りをもとに自分の目標を決める。また、その目標にあった練習を児童自らが選択して練習に取り組んでいく。これらを達成するためにタブレットを活用する。

まず、前時の学習を振り返り、自分の目標を決めるために、「ロイロノート」で作った練習カードを毎時間作成する。練習カードには、その時間の「目標」、「できたこと」、「できなかったこと」、「技を行っている様子の動画」が記録されている。児童はそれらの記録を見ることで前時を振り返り、本時の目標が立てやすくなるを考える。

また、目標にあった練習を児童自らが選択して練習に取り組むために、タブレット内に豊富に、「技の見本」、「練習の進め方の例示」、「技の評価の観点と基準」が保存されている。児童はそれらを参考にして選択し、練習に取り組んでいくことで、自ら立てた目標に迫ることができる考える。

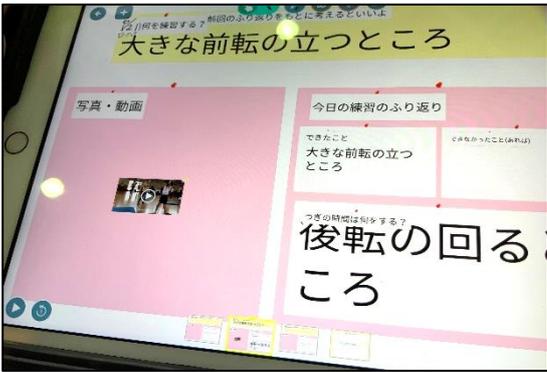
さらに、自分で選択した練習を行うために、十分な試行錯誤の場の設定、自らのつまずきを解決するために、仲間同士必要に応じての協働学習を取り入れる。

これらの学習の流れと手立てによって、目標に迫り、「タブレットの活用を通して、考えを深められる」ようにしていく。

(3) 準備

教師用タブレット、児童用タブレット、マット

(4) 指導過程

時間	主な学習活動と子どもの様子
5分 3分	<p>1 首、手首・足首を中心にストレッチを行う。</p> <p>2 前回のふり返りをもとに本時の目標を決め、ロイロノートに記入する。</p> <div data-bbox="256 427 927 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今日の学習の流れは、黒板にあるように…。動画を撮ったら、資料箱のお手本動画と動きを比べてみよう。自分の動きを見てもらいたいときには、帽子の色を赤にしてね。</p> </div> <div data-bbox="986 472 1426 555" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>【学習の流れ】 目標決め→練習→見てみてタイム→練習→ふり返り</p> </div> 
30分	<p>3 自分の課題や目標に応じて、各自練習をする。 (ロイロノート上にある、それぞれの技のポイントとなる資料を見て、自分で練習を進める。)</p> <p>(1) 自分の動きが自分の目標に達しているか確認できるように、自分の動きを同じグループの仲間に動画で必ず撮ってもらうようにする。</p> <p>(2) 動きができた時や、自分の動きを教師に見てもらいたい時は帽子の色を赤にする。</p> <div data-bbox="252 853 810 1122" style="display: inline-block;">  </div> <div data-bbox="252 1122 938 1211" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ぼくのめあては、きれいに回ることだから、うまくできているか見ていてね。</p> </div> <div data-bbox="906 741 1433 1099" style="display: inline-block;">  <div data-bbox="1038 741 1267 801" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>動画を撮るよ！</p> </div> <div data-bbox="970 1099 1362 1189" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>頭の着き方をよく見てみて。どうするといいかな。</p> </div> </div>
	<div data-bbox="169 1240 272 1272" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>評価基準</p> </div> <p>振り返りをもとに自分の目標を決め、その目標にあった練習を選択して取り組むことができる。【活動の様子・ロイロノート】(思考・判断・表現)</p> <p>□…技のこつや練習方法を、仲間に聞きながら取り組めるように、子ども同士をつなぐ声かけをする。</p> <p>☆…発展技(開脚前転・申しつ後転)に取り組んだり、仲間に回転する時のこつや練習方法を教えたりするように伝える。</p> 
7分	<p>4 本時の活動のふり返りをし、できたことやできなかったこと、次回取り組みたいことを、その時間内に撮った動画とともに、ロイロノートに記入し提出する。</p> <div data-bbox="177 1621 746 2011" style="display: inline-block;">  <div data-bbox="507 1621 874 1800" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今日の自分の動画を見てみようかな…。自分のめあてができてきたぞ。</p> </div> </div> <div data-bbox="890 1608 1437 1980" style="display: inline-block;">  </div> <div data-bbox="906 1995 1422 2024" style="text-align: center;"> <p>【本時のまとめでの児童のタブレット画面】</p> </div>

(5) 児童のロイロノートへのこれまでの記入

前転につながる動き

やってみてね！
 ※前転を練習する前の準備運動
 ※前転がうまくいかない時

ゆりかご
 ポイント☆
 ①せなかを丸める
 ②大きく申れよう

これができたら...

まもりのむね
 背支持倒立からしゃがみ立ち
 ポイント☆
 ①こしをのぼそう
 ②おしりがついたらすばやくかかとをおしりに引きつけよう

友達に自分の動画を
 とってもらってくらべてみると
 自分のできないポイントが
 わかるかも・・・！

前転がめっちゃ
 やってみたい！
大きな前転

玉入れの赤玉を目標にしに
 してもいいよ！

①両手を速くに着く
 ②両足で追かけり、ひざをのぼす
 ③かかとをすばやくおしりに近づける

(6/7)何を練習する？ 前回のふり返りをもとに考えるといいよ

まえまわり ぜんてん 前転

5/31と6/4のシートも
 つなげて提出しよう。

写真・動画 手のつき方を「できるポイント」で分析して

今日の練習のふり返り

できたこと	できなかったこと(課題)
ころ	

つぎの時間は何をやる？

ぜんてん

きれいに回れるね！

(6/7)何を練習する？ 前回のふり返りをもとに考えるといいよ

ポイントが出来ているかを見る。

写真・動画

今日の練習のふり返り

できたこと	できなかったこと(課題)
ポイントを見てそれを気をつけ てできた	どのポイントに気をつけて おもしろかったの？

つぎの時間は何をやる？

もう一たしかめて自分ができていない
 事を見つけて直す。

なめらかに回れるね！
 手のつき方は
 大じょうぶかな？